

国立大学法人東北大学 産学連携機構
「特任教員（知財コンサル担当）」公募のお知らせ

- 所 属 国立大学法人東北大学 産学連携機構
- 職 種 特任教員（知財コンサルティング担当） 若干名
- 職 務 内 容
- ・ 本学教職員の研究にかかる知財戦略に関する相談・支援
 - ・ 研究プロジェクトにかかる知財戦略立案支援
 - ・ 研究成果の知財化および活用等に関する相談・支援
 - ・ シーズ・ニーズマッチング支援、事業化支援
 - ・ 共同研究契約、共同出願契約等に関する支援（交渉支援を含む）
 - ・ 技術移転機関と連携した導出先探索の支援
 - ・ その他、知財に関連する相談
- 応 募 資 格
- 以下の全てを満足する方
- ・ 産学連携に強い意欲を有すること
 - ・ 大学卒業以上（理工系に限る）の学歴を有すること、特に、化学、機械、情報、農学又は医薬、生物分野の学位を有することが望ましい
 - ・ 企業や大学等の知的財産部等での実務経験、弁理士・弁護士の資格の有無は問わないが、知的財産に関する実務や法務知識の習得に意欲を有すること（研修あり）
 - ・ 電子メールおよび Microsoft Word, Excel, PowerPoint で文書作成・データ集計ができること
 - ・ コミュニケーション能力に優れていること
 - ・ 専門分野に偏ることなく新しいことに挑戦する意欲を持ち、フットワークが軽いことが望ましい
- 勤 務 地 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10
未来科学技術共同研究センター(NICHe) 2F
- 採 用 年 月 日 令和7年5月以降のできるだけ早い時期
- 任期
- 翌年度末まで（雇用期間満了後、審査を経て更新の可能性有り）
※採用日から6ヶ月間は試用期間となります。
※年度末ごとに、審査を経て更新することが可能です。
※更新時は、学内規定や審査に基づき昇給等を行うことがあります。
※更新は最長5年間までといたしますが、学内規程や審査に基づき、新たな雇用契約を結ぶことが可能です。
- 給与等の待遇
- 国立大学法人東北大学給与規程に基づき年俸制を適用し、学歴、職歴、年齢及び他の職員との均衡等により年俸額を決定します。
特任助教 の場合 485万円～660万円程度
特任准教授の場合 580万円～750万円程度
諸手当：通勤手当ほか
社会保険：共済年金、共済保険、雇用保険、労災保険
- 勤 務 時 間 等
- ① 1日の通常勤務時間：8：30～17：15（7時間45分）
 - ② 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
 - ③ 休暇：年次有給休暇を付与、特別休暇（夏季など）

- 提出書類 ①履歴書（本学様式、写真貼付）
②職務経歴書（A4 版、様式不問）
③「産学連携の将来像と自らの貢献に関する抱負」 1 通（A4 版で 1000 字程度）
※履歴書様式は、以下の URL からダウンロードしてください。
https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/resume_cv/
- 書類提出先 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-10
東北大学産学連携部 総務係長 富川宛
※応募書類の提出は、メール添付による提出とします。
メールの表題に「産学連携機構特任教員（知財コンサル担当）応募書類」と記載の上、下記宛へ送信ください。
E-mail : sanren-kobo_at_grp.tohoku.ac.jp（_at_を@に変えてください）
- なお、メールの表題の末尾に、こちらの公募を何でご覧になったかを記載くださるようお願いいたします。
（例）「産学連携機構特任教員（知財コンサル担当）応募書類【大学 HP より】 / 【〇〇HP より】」等
- 提出期限 随時選考とし、採用者が決定次第、募集を終了します。
- 選考方法 書類選考と面接により選考します。
※面接は、オンラインによる面談と対面での面談を合計 3 回程度実施する予定です。
※面接に係る旅費は支給しません。応募者の自己負担となります。
- その他 東北大学産学連携機構の組織、活動等については、下記のホームページをご覧ください。
<http://www.rpip.tohoku.ac.jp/>
東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記 URL をご覧ください。
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>